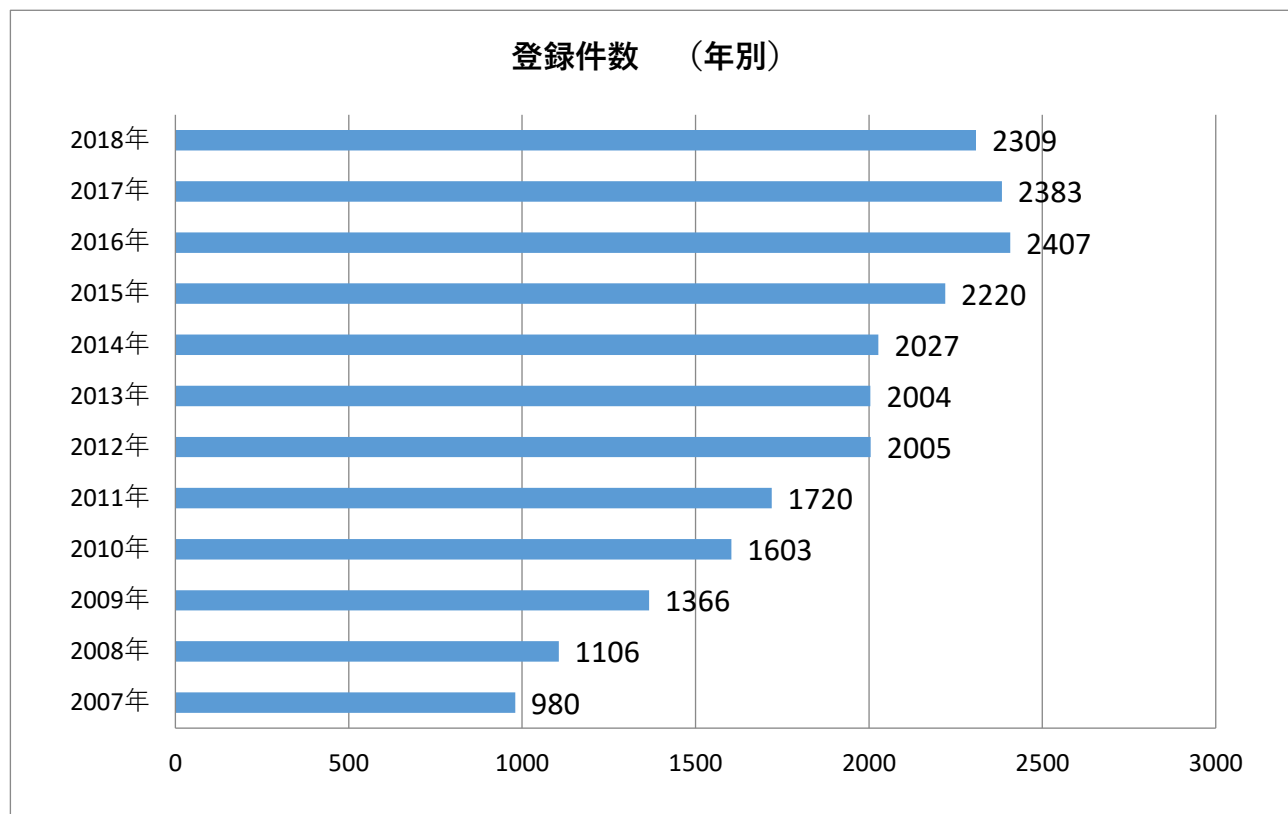


2018年症例 院内がん登録提出状況について

2018年・・・2,309件

- ・院内がん登録・・・ 7月25日 国立がん研究センターへ提出済
- ・全国がん登録・・・ 7月30日 和歌山県がん登録室へ提出済



登録対象となる腫瘍の種類

『国際疾病分類-腫瘍学第3版（ICD-O-3）における形態コードの性状コードが2（上皮内癌）もしくは3（悪性、原発部位）のものとする。
ただし、以下の腫瘍については、例外的に登録の対象とする。

a) 中枢神経系腫瘍

頭蓋内に原発した、いわゆる「脳腫瘍」のみならず、髄膜・脳・脊髄および中枢神経系に発生した腫瘍に関しては、原則的に良性であっても、登録対象とする。

b) 消化管間質腫瘍（GIST）

ICD-O-3の形態コードで8936/1となる性状不詳および8936/0となる良性の消化管間質腫瘍（GIST）は、原発部位にかかわらず、登録対象とする。

c) 境界悪性の卵巣腫瘍の一部

ICD-O-3の形態コードで8440～8479の範囲の性状不詳腫瘍で、卵巣に原発するものは、性状コードが「/1」であっても、登録対象とする。

登録対象となる腫瘍の範囲

上記の登録対象となる腫瘍の種類に該当するもののうち、入院・外来を問わず、自施設において、当該腫瘍について初診し、診断及び／又は治療等の対象となった腫瘍が登録対象となる。また、転移または再発の段階で自施設における初回の診断が行われた場合、すなわち、他の施設で既に診断・治療が行われており、その後自施設を受診し、診断／治療が実施された場合においても、登録対象となる。

2018年 院内がん登録統計

1. 部位別・年別 件数（セカンドオピニオンを除く）
2. 部位別・男女別
3. 5歳年齢階級別・男女別
4. 上位10位（男女別・部位別）
5. 胃癌（5歳年齢階級別・男女別）（臨床病期別・男女別）
6. 大腸癌（（5歳年齢階級別・男女別）（臨床病期別・男女別）
7. 肝癌（5歳年齢階級別・男女別）（臨床病期別・男女別）
8. 肺癌（5歳年齢階級別・男女別）（臨床病期別・男女別）
9. 乳癌（5歳年齢階級別・男女別）（臨床病期別・男女別）
10. 診断時住所別（市町村別・男女別）
11. 2009-2010年5年生存率集計

日本赤十字社和歌山医療センター

管理局 業務部

医療情報管理課

1. 院内がん登録件数(部位別・年別 セカンドオピニオンを除く)

年	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018
口腔・咽頭	19	28	26	40	36	30	19	33	39	45
食道	30	31	42	51	36	51	42	56	74	65
胃	169	204	231	263	287	262	372	333	341	333
結腸	109	133	174	208	211	240	264	238	236	263
直腸	64	57	72	99	80	103	82	91	107	131
(大腸) ※再掲	173	190	246	307	291	343	346	329	343	394
肝臓	68	81	67	91	88	80	69	68	75	77
胆嚢・胆管	25	31	29	27	34	36	40	38	40	37
膵臓	28	43	59	61	69	66	68	57	66	53
喉頭	8	14	13	19	12	21	14	13	20	13
肺	285	299	288	323	323	287	329	346	279	311
骨・軟部	3	5	11	6	15	6	7	7	3	8
皮膚	40	30	47	39	46	39	38	52	46	38
乳房	53	103	106	132	163	220	235	256	208	220
子宮頸部	42	32	27	36	22	23	26	69	95	46
子宮体部	12	27	27	28	29	16	21	28	33	38
子宮	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
卵巣	25	12	12	23	23	12	18	26	29	24
前立腺	105	150	135	149	125	162	175	165	162	132
膀胱	60	94	77	98	81	82	87	110	100	101
腎・尿路	49	49	60	64	62	61	63	69	80	60
脳神経	20	25	36	31	25	30	29	40	48	43
甲状腺	22	39	31	34	27	25	13	38	53	42
悪性リンパ腫	42	47	67	67	85	70	91	77	74	75
多発性骨髄腫	10	6	7	18	18	14	11	21	14	9
白血病	28	22	25	28	46	28	30	23	38	27
他の血液	11	9	7	9	8	7	8	42	37	24
その他	34	29	35	49	47	51	69	79	49	68
合計	1,362	1,600	1,711	1,993	1,998	2,022	2,220	2,375	2,346	2,283

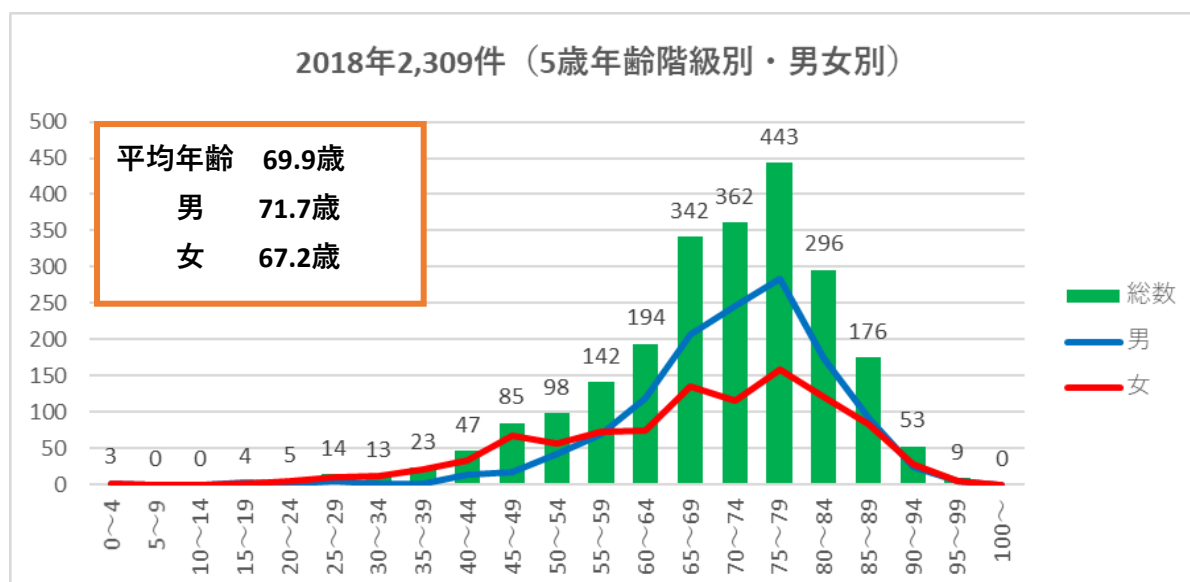
※頭蓋内腫瘍は、良性腫瘍も含む

2. 部位別・男女別

部位名	第1段階 形態コード	第2段階 部位コード	男	女	計
口腔・咽頭		C00-C14	34	13	47
食道		C15	48	19	67
胃		C16	234	104	338
結腸		C18	146	121	267
直腸		C19-C20	79	53	132
(大腸) 再掲		C18-C20	225	174	399
肝臓		C22	58	20	78
胆嚢・胆管		C23-C24	22	15	37
膵臓		C25	29	24	53
喉頭		C32	13	0	13
肺		C33-C34	213	99	312
骨・軟部		C40-C41、C47、C49	3	5	8
皮膚		C44	24	16	40
乳房		C50	0	220	220
子宮頸部		C53	0	47	47
子宮体部		C54	0	38	38
卵巣		C56	0	24	24
前立腺		C61	139	0	139
膀胱		C67	79	22	101
腎・尿路		C64-C66、C68	45	15	60
脳神経		C700、C71、C722- C729、C751-C753	19	24	43
甲状腺		C73	10	32	42
悪性リンパ腫	959-972、 974-975		49	26	75
多発性骨髄腫	973 976		3	6	9
白血病	980-994		15	12	27
他の血液	995-998、999	C421	13	11	24
その他		第1段階、第2段階で変換された 以外の症例	35	33	68
総 数			1,310	999	2,309
男女比率			56.7%	43.3%	100.0%

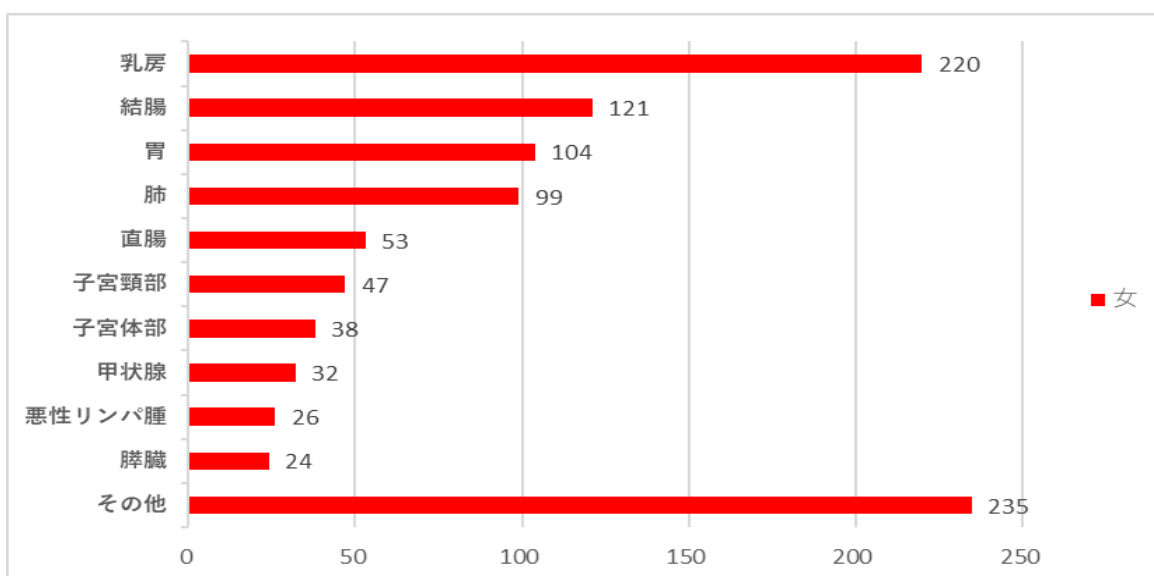
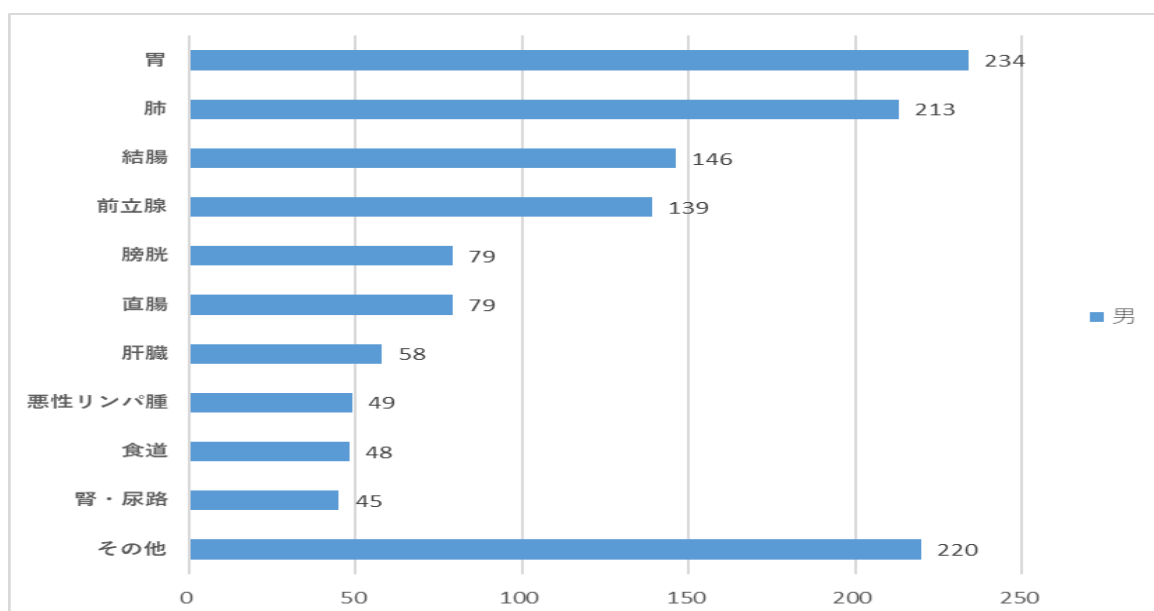
3. 5歳年齢階級別・男女別

5歳年齢階級	男	女	総数
0～4歳	1	2	3
5～9歳	0	0	0
10～14歳	0	0	0
15～19歳	3	1	4
20～24歳	1	4	5
25～29歳	4	10	14
30～34歳	1	12	13
35～39歳	2	21	23
40～44歳	14	33	47
45～49歳	18	67	85
50～54歳	42	56	98
55～59歳	70	72	142
60～64歳	119	75	194
65～69歳	207	135	342
70～74歳	247	115	362
75～79歳	284	159	443
80～84歳	175	121	296
85～89歳	93	83	176
90～94歳	25	28	53
95～99歳	4	5	9
100歳～	0	0	0
総数	1,310	999	2,309
平均年齢	71.7歳	67.2歳	69.9歳



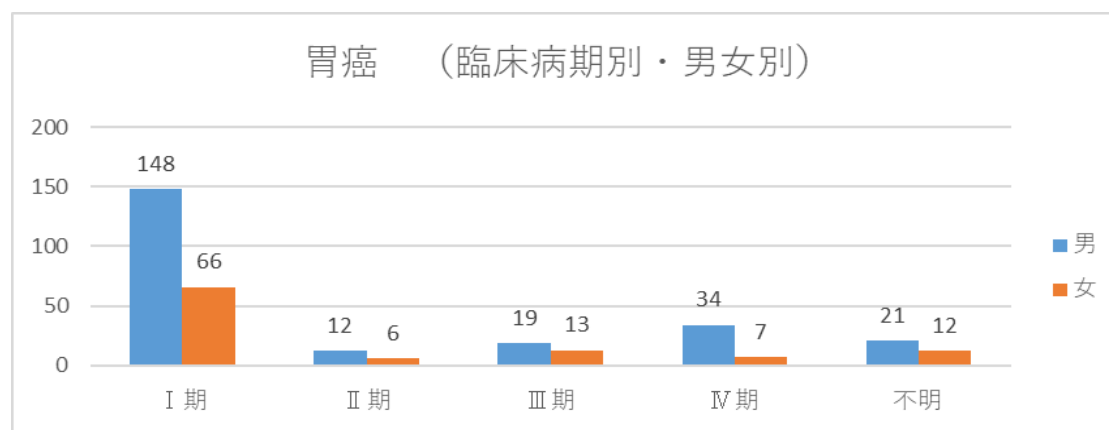
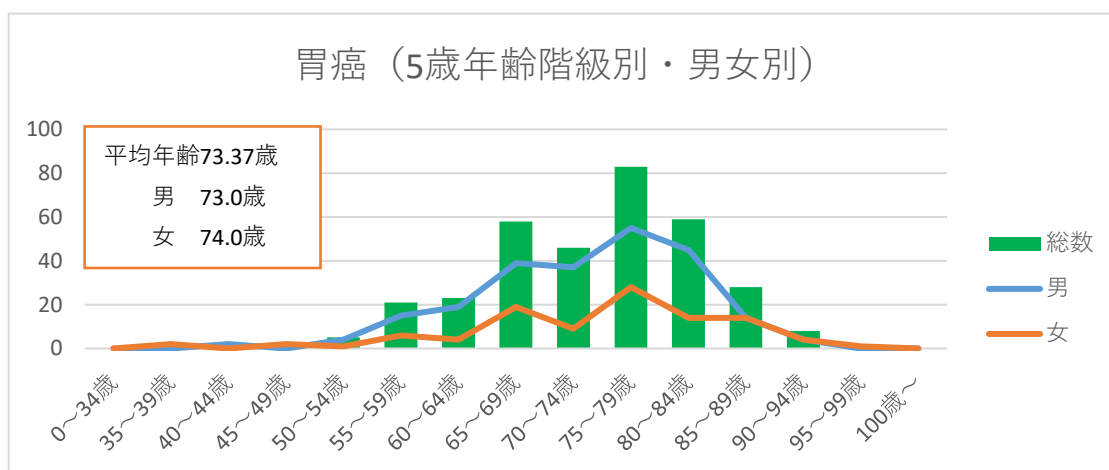
4. 上位10位(男女別・部位別)

部位	男	順位	部位	女
胃	234	1	乳房	220
肺	213	2	結腸	121
結腸	146	3	胃	104
前立腺	139	4	肺	99
直腸	79	5	直腸	53
膀胱	79	6	子宮頸部	47
肝臓	58	7	子宮体部	38
悪性リンパ腫	49	8	甲状腺	32
食道	48	9	悪性リンパ腫	26
腎・尿路	45	10	膵臓	24
その他	220		その他	235
総数	1,310		総数	999



5.胃癌（5歳年齢階級別・男女別）

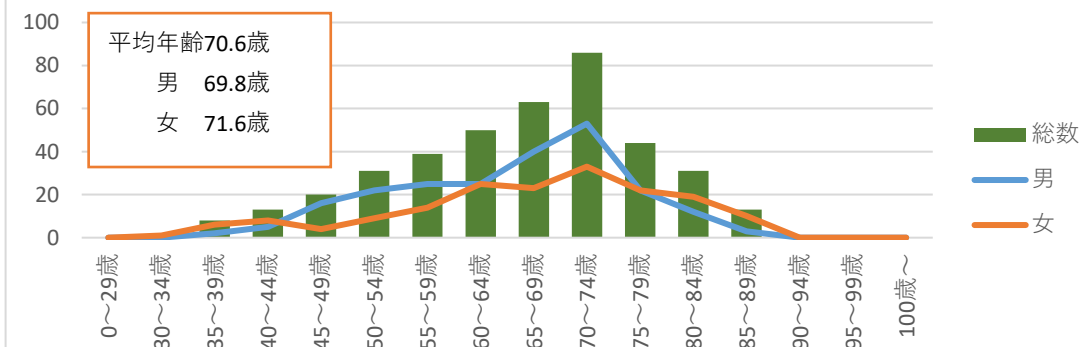
	男	女	総数
0～34歳	0	0	0
35～39歳	0	2	2
40～44歳	2	0	2
45～49歳	0	2	2
50～54歳	4	1	5
55～59歳	15	6	21
60～64歳	19	4	23
65～69歳	39	19	58
70～74歳	37	9	46
75～79歳	55	28	83
80～84歳	45	14	59
85～89歳	14	14	28
90～94歳	4	4	8
95～99歳	0	1	1
100歳～	0	0	0
総計	234	104	338



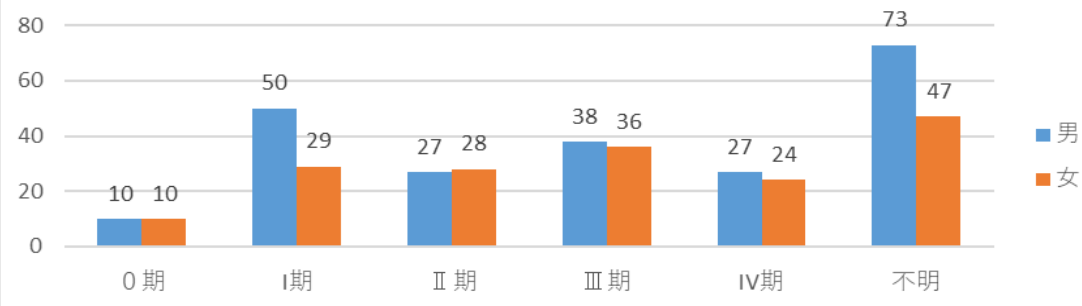
6.大腸癌(5歳年齢階級別・男女別)

	男	女	総数
0～29歳	0	0	0
30～34歳	0	1	1
35～39歳	2	6	8
40～44歳	5	8	13
45～49歳	16	4	20
50～54歳	22	9	31
55～59歳	25	14	39
60～64歳	25	25	50
65～69歳	40	23	63
70～74歳	53	33	86
75～79歳	22	22	44
80～84歳	12	19	31
85～89歳	3	10	13
90～94歳	0	0	0
95～99歳	0	0	0
100歳～	0	0	0
総計	225	174	399

大腸癌 (5歳年齢階級別・男女別)

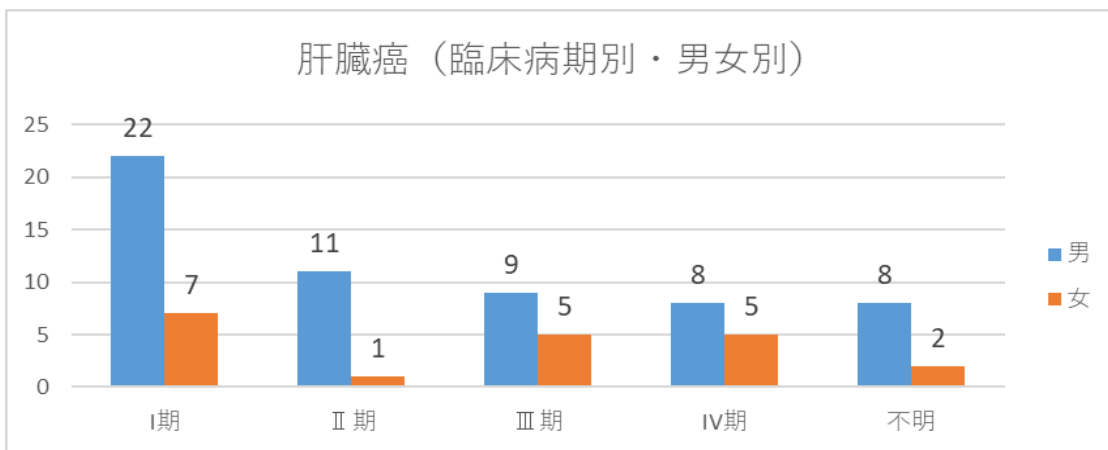
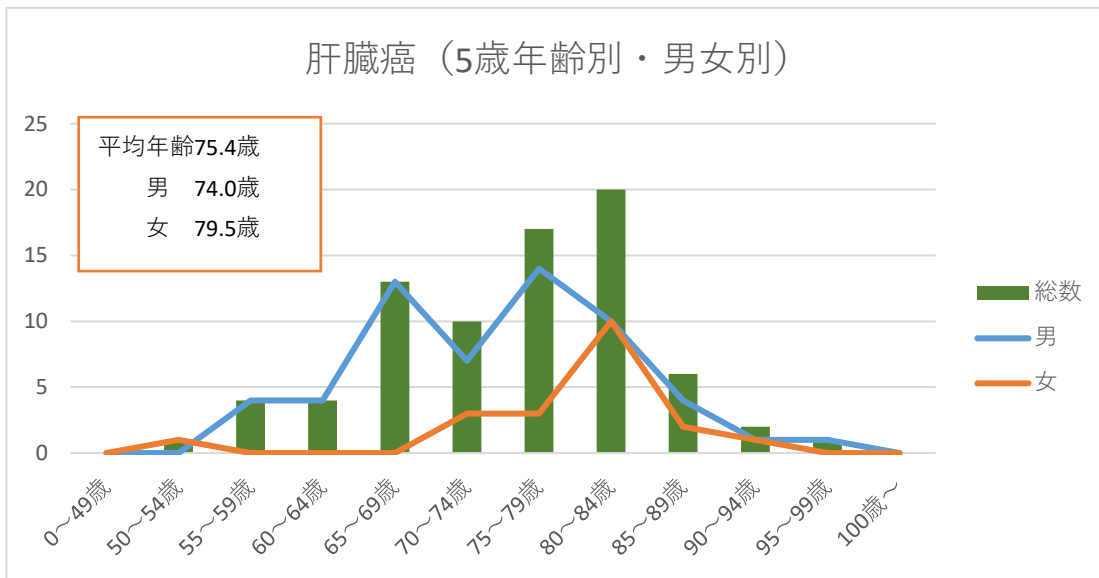


大腸癌 (臨床病期別・男女別)



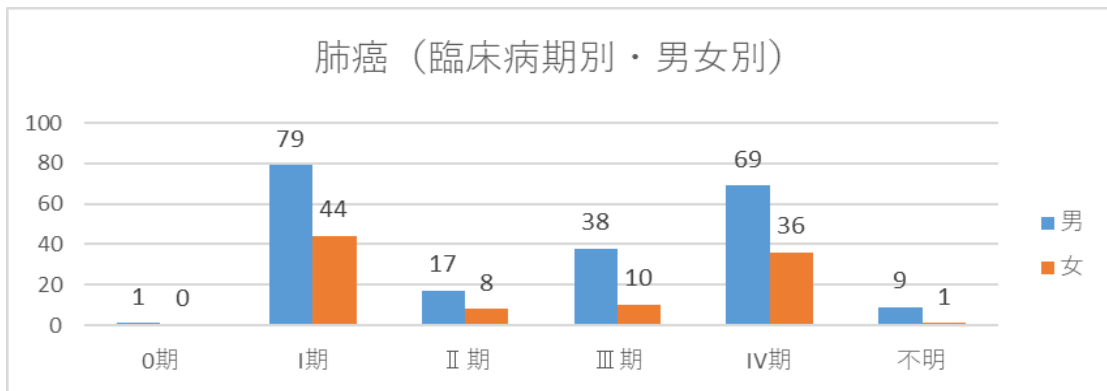
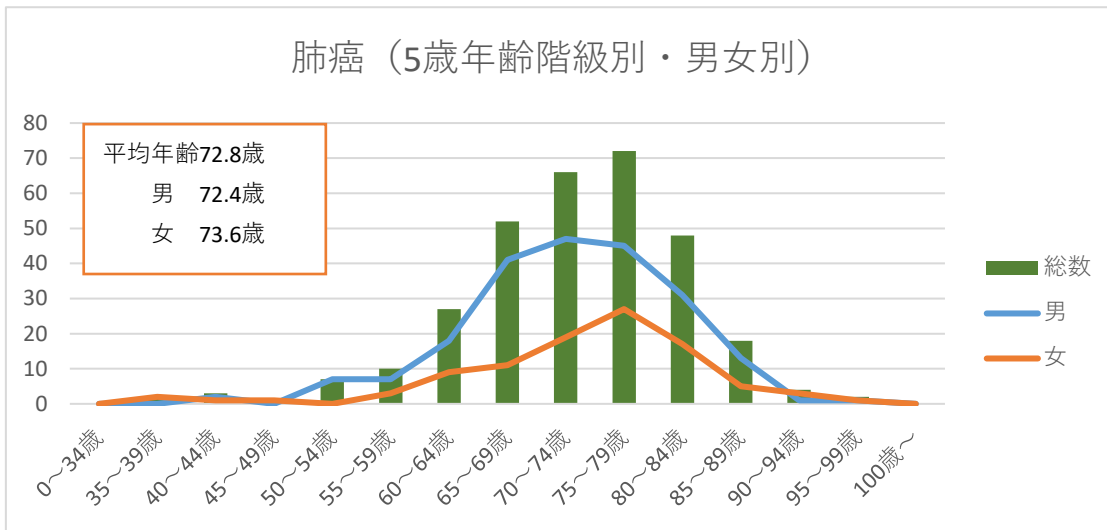
7. 肝臓癌(5歳年齢階級別・男女別)

	男	女	総数
0～49歳	0	0	0
50～54歳	0	1	1
55～59歳	4	0	4
60～64歳	4	0	4
65～69歳	13	0	13
70～74歳	7	3	10
75～79歳	14	3	17
80～84歳	10	10	20
85～89歳	4	2	6
90～94歳	1	1	2
95～99歳	1	0	1
100歳～	0	0	0
総計	58	20	78



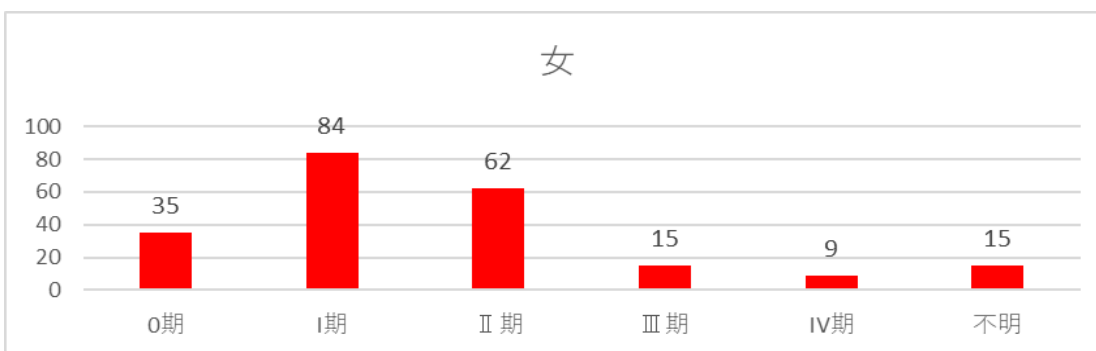
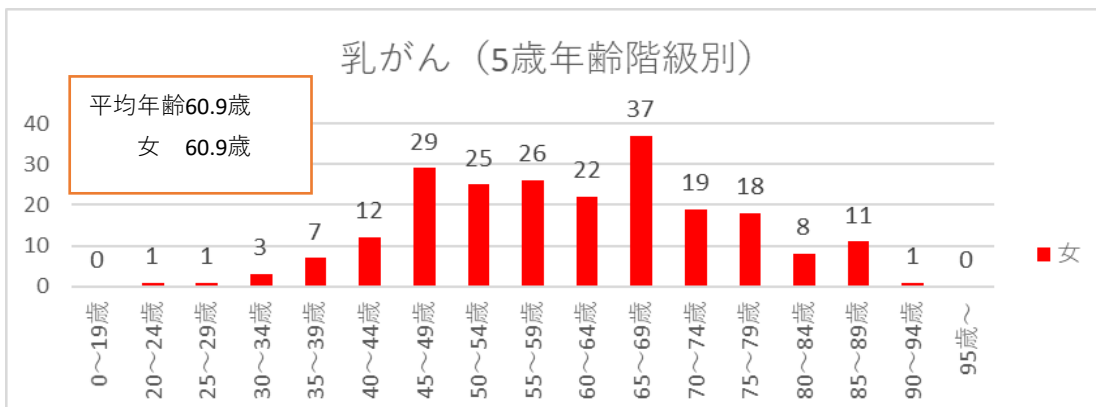
8. 肺癌(5歳年齢階級別・男女別)

	男	女	総数
0～34歳	0	0	0
35～39歳	0	2	2
40～44歳	2	1	3
45～49歳	0	1	1
50～54歳	7	0	7
55～59歳	7	3	10
60～64歳	18	9	27
65～69歳	41	11	52
70～74歳	47	19	66
75～79歳	45	27	72
80～84歳	31	17	48
85～89歳	13	5	18
90～94歳	1	3	4
95～99歳	1	1	2
100歳～	0	0	0
総計	213	99	312



9. 乳癌(5歳年齢階級別・男女別)

	男	女	総数
0～19歳	0	0	0
20～24歳	0	1	1
25～29歳	0	1	1
30～34歳	0	3	3
35～39歳	0	7	7
40～44歳	0	12	12
45～49歳	0	29	29
50～54歳	0	25	25
55～59歳	0	26	26
60～64歳	0	22	22
65～69歳	0	37	37
70～74歳	0	19	19
75～79歳	0	18	18
80～84歳	0	8	8
85～89歳	0	11	11
90～94歳	0	1	1
95～99歳	0	0	0
100歳～	0	0	0
総計	0	220	220



10. 市町村別・男女別

市町村名	男	女	総 数
和歌山市	905	686	1,591
海南市	37	37	74
橋本市	12	2	14
有田市	21	14	35
御坊市	3	1	4
田辺市	3	3	6
新宮市	1	5	6
紀の川市	77	54	131
岩出市	73	68	141
紀美野町	4	9	13
かつらぎ町	14	2	16
九度山町	4	1	5
高野町	1	0	1
湯浅町	11	5	16
広川町	9	4	13
有田川町	25	23	48
美浜町	2	3	5
日高町	3	0	3
由良町	2	2	4
印南町	1	0	1
みなべ町	1	2	3
日高川町	1	2	3
白浜町	6	3	9
上富田町	0	2	2
すさみ町	2	0	2
那智勝浦町	4	2	6
太地町	0	0	0
古座川町	0	0	0
北山村	0	0	0
串本町	2	5	7
泉佐野市	8	1	9
泉南市	11	4	15
阪南市	34	24	58
熊取町	0	2	2
田尻町	0	0	0
岬町	21	21	42
その他の大阪府	7	5	12
大阪府以外の県外	5	7	12
総 数	1,310	999	2,309

11. 2009-2010年 5年生存率集計

(国立がん研究センター報告書より)

全国集計 (277施設)	対象数	死亡数	打ち切り 数	生存状況把握割 合(%)	実測生存率	相対生存率
胃	83,171	31,306	2,254	97.3	61.9	71.6
大腸	67,600	24,207	1,735	97.4	63.7	72.9
肝	26,906	17,232	703	97.4	34.9	40.0
肺	71,569	45,515	1,442	98.0	35.6	40.6
女性乳房	49,310	5,735	1,090	97.8	88.2	92.5
当センター	対象数	死亡数	打ち切り 数	生存状況把握割 合(%)	実測生存率	相対生存率
胃	354	151	(7-9)	98.0	57.1	
大腸	328	127	(7-9)	97.6	60.8	
肝	140	102	(1-3)	97.9	26.1	
肺	566	354	11	98.1	36.7	
女性乳房	120	17	(1-3)	98.4	86.8	

※10例以下は実数非表示

生存率について

- 実測生存率: 死因に関係なく、全ての死亡を計算に含めた生存率で、診断例に対する～年後の生存患者の割合で示される。・・・Kaplan-Meier法
- 相対生存率: 実測生存率を対象と同じ性・年齢、診断年(暦年)の一般の日本人集団で「がんではなかった場合の生存率」という考えによる期待生存率を算出し、それで、実際の生存率を割って算出する方法である。・・・Ederer II法